

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
国語Ⅱ(漢文)		2MEC	1	50分×30回	履修	講義・通年	—
教員名		薄井信治 : USUI Shinji					
授業概要	検定教科書を用いて、漢文を読む。 白文を書写し、素読し、暗誦を行うことで、五感を研ぎ澄ませる。						
到達目標				評価方法			
(1)漢語を理解することで、現代日本語の語彙を増やす。 (2)返り点のみの訓読漢文を読むことで、日本語の基本的構造を理解する。 (3)白文に訓点をつけることで、聞く力を高める。				①試験(中間・期末)(60%)、②口頭試問(15%)、③小テスト・レポート(15%)、④復習カードの提出(10%)を総合的に評価する。			
学習・教育目標		G①		JABEE基準1(1)		—	
授 業 計 画	回	項目	内容	回	項目	内容	
	第1	ガイダンス	授業の進め方、ノートの取り方、漢文を国語の授業で行う意義を理解する。	第16	思想①	人間論を読む。	
	第2	小話①	「晏子之御」を読む。	第17	思想②	〃	
	第3	小話②	〃	第18	思想③	〃	
	第4	小話③	「先従隗始」を読む。	第19	思想④	〃	
	第5	小話④	〃	第20	思想⑤	〃	
	第6	唐詩①	「宿建德江」を読む。	第21	思想⑥	〃	
	第7	唐詩②	「鹿柴」を読む。	第22	文①	「桃花源記」を読む。	
	第8	唐詩③	「秋夜寄丘員外」を読む。	第23	文②	〃	
	第9	唐詩④	「芙蓉楼送辛漸」を読む。	第24	文③	〃	
	第10	唐詩⑤	「望廬山瀑布」を読む。	第25	文④	〃	
	第11	唐詩⑥	唐詩の鑑賞文を書く。	第26	文⑤	〃	
	第12	史記①	「鴻門之会」を読む。	第27	日本の漢詩文①	日本の漢詩文を読む。	
	第13	史記②	〃	第28	日本の漢詩文②	〃	
	第14	史記③	〃	第29	日本の漢詩文③	〃	
第15	史記④	〃	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。 授業評価アンケートを行う。		
自学自習の内容	授業を復習し、カードに記入して提出する。						
関連科目	国語Ⅰ						
教科書	『精選古典』東京書籍						
参考書	『カラー版新国語便覧』第一学習社						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員							
備考	国語Ⅱ(3単位)の最終評価は、国語Ⅱ(現代文・古文)と国語Ⅱ(漢文)を2:1として評価する。						